

石鎚
登山者
先着1万人に

石鎚国定公園指定60周年記念

記念ストラップをプレゼント!!

石鎚国定公園指定60周年を記念して、石鎚山に登る先着1万人に西条産の間伐材で作った「記念ストラップ」を差し上げます。

配布期間 10月1日(木)～11月3日(火)

配布場所 石鎚登山ロープウェイ
山麓下谷駅

60周年記念イベント実施・計画中!

県や地元市町、各種団体などでは、石鎚の自然の特徴や魅力を再認識し、未来に伝えていくため、さまざまなイベントを実施・計画しています。詳細は決定次第、県や市のホームページなどで周知しています。

皆さん、ぜひ石鎚山系へお越しください。



問合せ 市庁舎新館 4階 観光物産課 TEL0897-52-1446

西条市偉人顕彰特別講演会

伊予小松から西域へ シルクロード探検家 日野 強の足跡

日時 9月19日(土) 14時開演 (13時30分開場)

場所 小松公民館 大ホール

聴講料 無料 (小松公民館へ電話などでの予約が必要)
定員 300人 (先着順)



日野 強 (ひの つとむ)

慶応元(1866)年12月7日、現在の西条市小松町新屋敷に生まれる。幼少期に小松町で学んだ漢学から、陸軍きっての中国語通で知られ、参謀本部から明治39(1906)年に中露国境の調査を命じられる。

当時、清国領であった天山北路を日野は1年かけて探検し、詳しい記録を残した。参謀本部は日野の調査結果を軍事機密にせず、「伊犁(イリ)紀行」として刊行させた。明治天皇は中央アジアに興味を持ち、大正天皇も日野を高く買ったとされる。

明治期に中央アジアに入った日本人では、日野は三指に入るとされている。



講師 金子民雄氏

東京在住。歴史学者であり、探検史研究の第一人者。日野の探検ルートや子孫を取材し、自著「中央アジアに入った日本人」(中央文庫)などで紹介している。

問合せ 小松公民館 TEL0898-72-2631

主催: 西条市教育委員会 共催: 小松史談会